

日本中国語学会会報

2001・12・1

ごあいさつ

2001年度の大会は東京大学本郷キャンパスにおいて11月3日、4日の両日にわたり開催されました。新しい世紀の最初の全国大会にふさわしい充実した研究発表、討論が行われました。初の試みとしての予稿集の発刊は参加者から好評をもって迎えられました。また、次期新役員の出選も無事行われました。本学会が引き続き堅実な歩みをすすめてゆくべく会員諸氏のご支援、ご協力をお願いするものです。

2001年12月1日

日本中国語学会理事長 相原茂

2001年度 理事会・総会議事報告

2001年11月3日(土)

於 東京大学

1. 報告事項

1) 会員動向

2001年10月20日現在、会員総数1,143名。

名誉会員26名、顧問3名。

賛助会員19社。

新入会員93名(2000年10月1日以降2001年10月20日まで)。

2) 『中国語学』第248号を発行

昨年度50周年記念大会招待講演論文3編。

審査論文数39編、採用17編。計20編。

発行部数1,400部。

3) 第2回日本中国語学会奨励賞 曹泰和氏

『反語文の“不是…(吗)?”について—日本語と比較しながら—』

4) 編集委員会報告

『中国語学』の刷新に関するいくつかの提案があったが、編集会議の結果次期『中国語学』の論文募集から、投稿原稿枚数を400字詰原稿用紙換算で50枚とすることになった。具体的にはA4で1200字詰18枚以内(表紙を含む)とする。

また、『中国語学』の判型を現在のA5版からB5版へと将来変更する可能性が示唆された。実現の可能性を引き続き検討することとなった。

5) 役員選挙について

役員選挙の年にあたっており、被選挙人名簿を作成した。

また、選挙管理委員会を組織し、以下の会員に委嘱した。

委員長 曾根博隆

委員 石田知子, C.ラマール, 平井和之, 山崎直樹

6) 国際漢語語言学会後援の件

今年度発行の会報に岩田礼会員による協力要請文を掲載。また、会員宛名ラベルの供与(2回)も実施した。

7) 支部研究例会報告

関東支部および東海支部において活発な月例会活動が行われた。詳細は『中国語学』第248号の彙報欄を参照。

2. 審議事項

1) 2000年度会計決算(別紙資料1)

収入: 通常会員会費収入が補正予算より9万円増加したのは、新入会員数が予想を上回ったのと、名簿管理電算化により未納金の督促が迅速に行われたため。賛助会員会費が15万円減少したのは3月末日の決算のメ切りまでに納入がなされなかったため、これは2001年度の決算に計上される予定。

支出: 通信費が補正予算を12.6万円上回ったのは新入会員の増加と、「中国語学247号」「会員名簿」「中国語学総目次」合計3冊の送料が、予想外に多かったことによる。事務費4.3万円の増加は新入会員の増加による。50周年記念行事の38万円残は名古屋大学のご努力による。旅費交通費10万円残は各委員の居住地域、出席の状況等による。

2) 2001年度会計補正予算(別紙資料1)

事務局費として新たに年間60万を計上することが認められた。2001年度は残り5ヶ月分として25万を計上することになった。

収入: 通常会員会費収入40万円の増加は会員数の増加と、会員名簿管理の電算処理により未納分等を徴収したことによる。賛助会員会費1社分3万円減は、海外在住の会員の国内事務代理を引きうける為に賛助会員になった会社が、通常会員に資格を変更した為。印税がゼロ計上は著作権協会の事務処理がずれ込んだ為。定期預金利息は前年度実績を反映させ18万円とした。

支出: 通信費5万円増加は会員増による。事務費8万円増は会員増による電算機の料金増、被選挙人名簿、投票用紙作製費用等選挙関連費用、会費督促費用(電算処理)等や国際中国語学会シール費用(今年度分)等。旅費交通費の増加は、ソフトアカデミズム委員会関係及び学会前日の常任理事会宿泊補助金(2000年学会で承認されたもので予算計上されていなかったため)。結局支出増は29万円となるが収支は37万円増。印税、賛助会員会費の未計上金を加えると収入額は更に上回る予定。

3) 2002年度会計予算案(別紙資料1)

事務局費として年間60万の計上。学会助成金は5万円増が認められ70万円とする。

収入: これまでの未納金は一定程度徴収できたので会費収入は当年度分のみ計上。「雑誌売上金」は「中国語学247号」までの他に「中国語学総目次」の売上金も含まれるので2001年度に準じて多めに見積もった。

支出: 通信費、事務費は会員数増加に伴う通常諸費用増加のほか、名簿作成に伴うデータ確認作業、名簿送付費用等が予想されるのでそれぞれ55万、65万とした。

4) 理事長諮問委員会による中間答申(別紙資料2)

中国語ソフトアカデミズム検討委員会による中間答申が報告承認された。さらにこの諮問内容の①②を実行に移すために、同委員会を中心として実質的な行動を起こす委員会とすることが認められた。これを受け、全国大会最終日に具体的プログラムに関する委員会が開かれた。

5) 次期大会当番校の件

金沢大学が来年度全国大会を担当することになり、大瀧幸子理事から挨拶があった。

6) 顧問委嘱、名誉会員推挙の件

大河内康憲会員に来年度より本会顧問を委嘱することが諮られた承された。

なお、今回の総会では名誉会員の推挙はなかった。(現在 顧問3名、名誉会員26名)

7) 次期役員選挙開票結果報告

曾根選挙管理委員会委員長より、11月3日実施された次期役員選挙の開票結果が、以下のよう報告された。

投票総数 202 帳 (内 有効票 198 帳 無効票 4 帳)

| | | | | | | | | |
|-----|------|-------|------|----|--------|----|------|----|
| 得票数 | 中川正之 | 115 票 | 相原 茂 | 61 | 杉村博文 | 54 | 木村英樹 | 47 |
| | 平井勝利 | 38 | 荒川清秀 | 38 | 佐藤晴彦 | 33 | 興水 優 | 28 |
| | 依藤 醇 | 27 | 岩田 礼 | 27 | 古屋昭弘 | 26 | 佐藤 進 | 25 |
| | 遠藤光暁 | 22 | 讚井唯允 | 21 | (以下省略) | | | |

これにより、会則第7条及び同関連内規に基づき、次期(2002—03年度)理事長及び常任理事は、以下の通り決した。

理事長 : 中川正之

常任理事: 相原 茂 荒川清秀 木村英樹 興水 優 佐藤晴彦 杉村博文
平井勝利

中国語学 249 号の原稿募集

中国語学 249 号の原稿を募集いたします。中国語学に掲載されている執筆要領・投稿規程をご参照のうえ、2月20日より3月10日(必着)で学会事務局までお送り下さい。

なお原稿枚数は400字詰原稿用紙換算で50枚とすることになりました。A4で1200字詰18枚以内(表紙を含む)です。

会費納入のお願い

11月3日に行われた選挙の結果、本年度末をもって学会事務局がお茶の水女子大学から神戸大学へ変わります。については会務の引継ぎもごさいますので、会費の納入がまだの会員には振り替え用紙を同封してありますので、最寄りの郵便局からお早めにご納入くださるようお願いいたします。前年度までの未納会費も含めてお送り下さい。

なお、振り替え用紙に記載しましたのは、本年度会費を含めてのお振り込みいただく金額です。また、記載された納入金額が20000円となっております方につきましては、今年度納金がない場合には、会則のうち《会費納入にかかわる内規》により除籍になりますのでご注意ください。

学会事務局 : 〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

お茶の水女子大学 文教育学部 中国文学研究室

Tel/Fax 03-5978-5220 (直通)

日本中国語学会 2000 年度会計決算

01 年 11 月 3 日総会承認

| <収入> | | | <支出> | | |
|--------------------------|------------|------------|-------------|------------|------------|
| | 予算 | 決算 | | 予算 | 決算 |
| 前年度繰越金 | 8,712,341 | 8,712,341 | 会誌印刷費 | 2,500,000 | 2,551,395 |
| (定期預金累計利息 1,107,592 を含む) | | | 会員名簿印刷費 | 400,000 | 411,839 |
| 会員会費収入 | 4,300,000 | 4,391,500 | 中国語学総目次印刷費 | 500,000 | 538,545 |
| 賛助会員会費 | 600,000 | 450,000 | 大会助成費 | 650,000 | 650,000 |
| 中国語学売上金 | 396,905 | 396,905 | 支部活動助成費 | 370,000 | 389,621 |
| 印税 | 50,000 | 50,000 | 通信費 | 400,000 | 526,330 |
| 預金等利息 | 150,000 | 176,980 | 事務費 | 660,000 | 703,041 |
| 合計 | 14,209,246 | 14,177,726 | 旅費交通費 | 300,000 | 191,000 |
| | | | 会議費等雑費 | 100,000 | 85,289 |
| | | | 学会奨励賞 | 100,000 | 100,000 |
| | | | 50 周年記念特別予算 | 1,100,000 | 717,081 |
| | | | 予備費 | 7,129,246 | 7,313,585 |
| | | | 合計 | 14,209,246 | 14,177,726 |

日本中国語学会 2001 年度会計補正予算案
(01 年 4 月～02 年 3 月)

01 年 11 月 3 日総会承認

| <収入> | | <支出> | |
|----------------------------|------------|---------|------------|
| 前年度繰越金 | 7,313,585 | 会誌印刷費 | 2,800,000 |
| (定期預金累計利息約 1,107,592 円を含む) | | 大会助成費 | 650,000 |
| 通常会員会費収入 | 4,700,000 | 支部活動助成費 | 400,000 |
| 賛助会員会費収入 | 570,000 | 通信費 | 450,000 |
| 『中国語学』売上金 | 569,625 | 事務局費 | 620,000 |
| 印税 | 0 | 事務局費 | 250,000 |
| 定期預金等利息(01/4～02/3) | 180,000 | 旅費交通費 | 460,000 |
| 合計 | 13,333,210 | 会議費等雑費 | 100,000 |
| | | 学会奨励賞 | 100,000 |
| | | 予備費 | 7,503,210 |
| | | 合計 | 13,333,210 |

日本中国語学会 2002 年度会計予算案
(02 年 4 月～03 年 3 月)

01 年 11 月 3 日総会承認

| <収入> | | <支出> | |
|---------------------------|------------|---------|------------|
| 前年度繰越金 | 7,503,210 | 会誌印刷費 | 2,800,000 |
| (定期預金累計利息 1,100,000 円を含む) | | 名簿印刷費 | 400,000 |
| 通常会員会費収入 | 4,000,000 | 大会助成費 | 700,000 |
| 賛助会員会費収入 | 570,000 | 支部活動助成費 | 400,000 |
| 『中国語学』売上金 | 500,000 | 通信費 | 550,000 |
| 預金等利息(02/4～03/3) | 180,000 | 事務局費 | 650,000 |
| 合計 | 12,753,210 | 事務局費 | 600,000 |
| | | 旅費交通費 | 460,000 |
| | | 会議費等雑費 | 100,000 |
| | | 学会奨励賞 | 100,000 |
| | | 予備費 | 5,993,210 |
| | | 合計 | 12,753,210 |